

令和7年度 園芸科「課題研究」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	園芸科 2年A組
教科書	農業と環境（実教出版）	副教材等	日本農業技術検定 問題集

1 学習の到達目標

農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業の各分野の改善を図る実践的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。
- (2) 農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3) 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的・協働的に取り組む態度を養う。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	オリエンテーション		課題研究の進め方を学ぶ。	展開毎に評価する
	目標設定		目標設定 日本農業技術検定3級の資格取得を課題として設定する。	・出席状況
	計画作成		計画の作成	・服装、教具の整備
5	実施	第1章 栽培の基礎	2年次第2回目実施の検定受験を目指して、1・2学期の学習計画を立てる。 過去問題を解きながら栽培基礎を理解する。	・行動観察
			(1) 栽培環境について理解する。 (2) 栽培植物の種類と作物品種の選択について理解する。 (3) 作付け体系について理解する。 (4) 耕地の改良について理解する。 中間考査	・プリント提出状況
6			(5) 栽培作業について理解する。 (6) 農業用具について理解する。 (7) 施肥について理解する。 (8) その他 期末考査	・プリント記載内容
7	反省・評価 改善・発展		1学期の整理と今後の実施に向けた計画の追加・修正をおこなう。	・ワークシート
9	実施	第2章 機械の基礎	1学期の学習について復習する。	・出席状況
			過去の問題を中心に練習問題に取り組む。	・服装、教具の整備
10		第3章 飼育の基礎	(1) ガソリンエンジンについて理解する。 (2) 農業機械について理解する。 中間考査	・行動観察
			(1) 畜産について理解する。 (2) 畜産の種類について理解する。 (3) 飼育環境について理解する。 (4) 繁殖について理解する。 (5) 消化器官について理解する。 (6) 飼料について理解する。 (7) その他	・ノート提出状況
11			グループ又は個人に指定された問題について、教科書・テキスト等で解答を調べ、みんなの前で解答の解説を発表する。	・ノート記載内容
12	反省・評価 改善・発展		期末考査	・ワークシート
				・小テスト
				・定期考査

1	実施		検定問題の解答合わせ・解説。 グループ又は個人に指定された問題について、教科書・テキスト等で解答を調べ、みんなの前で解答の解説を発表する。	開毎に評価する
2				・出席状況
3	反省・評価 改善・発展	第4章 プロジェクト学習	1年間の整理と3学年における課題研究のオリエンテーション及び課題設定の準備をおこなう。 (1) 3学年で取り組む課題研究の研究テーマを設定する。 (2) 課題研究の計画をプレゼンテーションソフトで作成し、役割を決めて発表する。	・服装、教具の整備 ・行動観察 ・ノート提出状況 ・ノート記載内容 ・ワークシート

3 評価の観点

知識・技術	農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 農業生物の育成と環境保全に関するプロジェクト学習を通して、知識と技術を理解し、農業の社会的な意義や役割を理解している。
思考・判断・表現	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。 探究的な学習活動を通して、生物生産の仕組みとその育成や地域環境に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身につけている。
主体的に学習に取り組む態度	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。 農業の各分野への展開と活用を目指し、主体的かつ協同的に取り組む態度を養い、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協同的に取り組む姿勢を身につけている。

4 評価の方法

「知識・技術」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」、の3観点から評価規準に従い、総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ

- ・出席を常にしてください。
- ・農業資格を取得とした教室展開の科目です。教具や問題集等を準備してください。
- ・主体的に学習をし、協働で取り組んでください（ピア活動）。
- ・自らの学習状況を把握し、授業に参加してください。